

二〇〇八年二月二四日（忘年句会）

パステル画さながら沼の散もみぢ	菜
本丸址二の丸址と落葉踏む	"
朝日さす礎に五彩の散り紅葉	ひかり
野良猫に手ぶらわびをり霜の朝	"
廃校の校舎黄落しきりなる	きづな
お歳暮の礼にはじまり長電話	満天

吟行句会みのる選

二〇〇八年二月二四日（忘年句会）